

10月9日はジュンクの日

ジュンク堂書店で出会った

「誰にも教えたくない本」  
こっそり  
教えてください。

50<sup>th</sup>  
Anniversary  
ジュンク堂書店

ジュンク堂書店で出会った「誰にも教えたくない本」  
こっそり教えてください。

フェア期間 / 2026年10月9日(金)～11月9日(月)

皆様に支えられて、2026年にジュンク堂書店は50周年を迎えました。その特別企画としてフェアを開催します。アンケートにて全国の幅広い年代のお客様より推薦いただいた本の中から厳選した、他では出会えない個性的な50冊のラインナップをぜひご覧ください。

※ 店舗の在庫状況によっては売り切れている場合がございます。予めご了承ください。

※ カバーは店頭商品と異なる場合がございます。

#### 未必のマクベス

早瀬 耕 / 早川書房

出会いはジュンク堂の書店員さんのおすすめコーナー。普段はミステリーしか読まないが、ふと気になり購入。ハードボイルドと恋愛テイストの両要素が良い化学反応を起こして、骨太なストーリーながら淡い読後感に包まれる唯一無二の素晴らしい作品でした。

(KH / 兵庫県 / 30代)

#### 煌夜祭

多崎 礼 / 中央公論新社

今は無き千日前店で店員さんの手書きポップに惹かれて何となく手に取って以来、大事な本で大好きな作家のひとりとなりました。何度読んでも胸に響きます。

(フナ虫 / 大阪府 / 40代)

#### 君はフィクション

中島 らも / 集英社

中学生の頃、収録作品「DECO-CHIN」を読んで衝撃を受けるも、著者を忘れてしまい読み返したくても読み返せないまま10年以上が経った。先日立ち寄ったジュンク堂で偶然手に取って発見。この作品の何に惹きつけられるのかは未だわからず、人にも勧め辛い内容。ただ、すげえです。

(機能不全おじさん / 愛知県 / 30代)

#### おいしいごはんが食べられますように

高瀬 隼子 / 講談社

この作品は誰にも教えたくない。それは私がこんな嫌な話を好んで、共感していると思われたくないから。愛想笑い、嫌味、そういう人には見せたくないものがこの作品ではふんだんに吐き出されていて、私はその嫌な部分に物凄く共感してしまう。あるある!とか思ってしまう。だから、誰にも教えたくない!

(カピバラピラミッド / 兵庫県 / 10代)

#### ラン

森 絵都 / KADOKAWA

孤独だった主人公・環が、自転車屋さんから自転車を譲り受けたことをきっかけに家族と再会し、マラソンチームに参加したことで新しい出会いがあり、人生に前向きになっていく。心温まる物語に感動すると同時に人間関係の大切さを感じました。

(レナ / 兵庫県 / 30代)

#### 銀二貫

高田 郁 / 角川春樹事務所

書店のポップに惹かれて購入しました。高田郁先生の本には辛いことを乗り越えて成長していく主人公の生き様が描かれているので、電車の中で読むのはおすすめしません。なぜなら涙なしでは読めないから。主人公の松吉が片思っているお嬢さんとの話は特に泣けます。思いつきり泣きたい方は是非!

(うらら / 東京都 / 40代)

#### 大阪

岸 政彦、柴崎 友香 / 河出書房新社

人生が変わるとまでは言わずとも、一冊の本が何気ない日常に思わぬ変化をもたらすことがある。私にとってこれは、そんな一冊だった。生まれた土地を離れること。辿り着いた場所で暮らしてゆくこと。他者の、生々しくも平凡な人生が、こんなにも感情を揺さぶるものだとは思わなかった。

(TAKU / 大阪府 / 60代)

#### サイレンと犀

岡野 大嗣 / 書肆侃侃房

なんとなく短歌コーナーに入って、表紙が可愛いという理由で手に取りました。短い文章なのにどこか心が温かくなったり、切なくなったりする岡野さんの感性が好きだなと思って購入しました。中でも「散髪の帰りの道で会う風が風のなかではいちばん好きだ」という一首がお気に入りです。

(屋根裏のたらこ / 東京都 / 20代)

#### 誘拐

五十嵐 貴久 / 双葉社

現職総理大臣の孫を誘拐した犯人はこれまでにない手段で警察と交渉を繰り返し、それに対抗する警察陣営の高度な頭脳戦を始めから最後まで堪能することができた。犯人の動機を知った時には涙を流さずにはられない、史上最高のヒューマンサスペンス作品です

(あおぼん / 岐阜県 / 10代)

#### 無貌の神

恒川 光太郎 / KADOKAWA

「死神と旅する女」、ほんつつとにオススメです! 一冊を通して、超自然的なもの、人智を超えたものと同じく交ってしまった人間がテーマになっているように見えました。だからこそ自分は自分が出会うのかもと思うと少し恐ろしく、同時にワクワクさせてくれる読書の醍醐味を味わえる一冊です。

(nagi / 福岡県 / 20代)

#### 人形たちの白昼夢

千早 茜 / 集英社

未だに誰の感想をも聞かたくない、私を感じた気持ちで包んで大事に宝箱に閉まっておきたい作品です。

(七瀬 / 兵庫県 / 30代)

#### あらゆることは今起こる

柴崎 友香 / 医学書院

医学や看護に分類されているので文芸書目当ての人には知られていないのではないのでしょうか。「帰れない探偵」などの名作を書いている人気作家がADHDと診断され、小さいころからの生活での違和感、困難に納得、適応していく過程が描かれていてとても興味深かった。作品への理解も深まると思います。

(すもも / 大阪府 / 60代)

#### 禁色

三島 由紀夫 / 新潮社

美青年と老作家。狂わせていると思っていた側が気づけば狂わされる側にまわっていたと気づいた瞬間の痛烈さ。美しさを表現するために厳選された唯一無二の表現たち。日本語に溺れ表現に圧倒されたい時に手に取る一冊。

(mossan / 鹿児島県 / 30代)

#### 今日もごきげんよう

松浦 弥太郎 / 集英社

著者が出会った人、お別れした人、出会った物、出会えなかった物、昔の話、これからの思い……。そっと私にだけ特別に教えてくれた。誰にも内緒でまた読み返したい、そんな一冊です。

(のり福 / 大阪府 / 60代)

#### 古池に飛びこんだのは なにガエル?

稲垣 栄洋 / 辰巳出版

ジュンク堂でこの本に出会い、何気に手に取り目次を見たらもう最後!すぐお金を払いに行きました。目次に書かれた俳句、短歌は自分ですら何となく目にした事があるものの深い意味など知らぬものばかり。中身を読み「へー」「ほー」と頷く自分。何故学校で習えなかった?悔やまれる。みんな、本読もうぜ!

(ねこざぶろう / 兵庫県 / 50代)

#### いつかたこぶねになる日

小津 夜景 / 新潮社

一糸紡がれた日々の記録の豊穡さは甘露の味わいを逃れず、文字を追うに連れ、小津さんの時間とゆっくり、滞留できる贅沢。決してひけらかすことなく、端然と語られるその言葉は、過去という時空を超えて、南仏ニースの生活を彩る。何度も共鳴するあわいは、私の詩でもあったと熟知するまでに。

(ささの葉 / 愛知県 / 50代)

#### 闇城

辻村 深月 / KADOKAWA

途中までは、フィクションを読んでたはずでした。しかし、最後まで読むと、フィクションなのかノンフィクションなのか分からなくなっている自分がいて、小説を読んで感じたトップクラスの恐ろしさを味わいました。まさに闇の辻村全開の作品です。

(蝗男 / 東京都 / 20代)

#### ガダラの豚 1

中島 らも / 集英社

語ると熱くなるから教えたくない! 早く続きを読みたいソワソワと、続きの文庫本が品切れてないかというヒヤヒヤ。最後に読み切った爽快な気持ちを独り占め。和製インディジョーンズ!と思ったのは私だけ? ちょっとアツ過ぎて恥ずかしいのだ。

(豆狸T / 兵庫県 / 50代)

#### にじいろガーデン

小川 糸 / 集英社

初めての直感買いで「これは私の物語かもしれない」。相手を一途に想い気持ちを伝えること。人生には乗り越えないといけない試練があること。一度の人生を「らしく」生きること。家族4人の視点から深い共鳴が広がる368ページ。読み終えた後、世界が今までより鮮やかににじいろに塗り替えられる。

(ひろ / 東京都 / 20代)

#### おしよりん

藤岡 陽子 / ポプラ社

1905年、増永兄弟が眼鏡作りを産業に根付かせようとする。手探りの状態からのスタート。奮闘に奮闘を重ね、金策やら飛び込み営業やら、苦労と困難を乗り越えた時の喜びは、さぞ大きかったことだろう。これはもう、読むプロジェクトXだ。眼鏡を使用してるそこのあなた。一読の価値あります。

(しんごろ / 北海道 / 50代)

#### 雪夢往来

木内 昇 / 新潮社

「この本を世に出したい!」騙されても頓挫しても、こんなに強く長く諦めない魂は、きっと雪国が醸したものでろう。齢70を迎えた今の私も、未来への希望を強く抱いた。それにしても、江戸のあの文人たちが、これ程意地悪だったとは。

(サルババ / 愛知県 / 70代)

#### あの頃ぼくらはアホでした

東野 圭吾 / 集英社

10年程前、東野圭吾さんのサスペンス本ばかり読んでいました。この本のタイトルを見て、関西人っぽいなあと思い読んでみました。それまでは、東野圭吾さんといえばクールなイメージがありませんでした。しかし、大阪人の面白可笑しく書かれた内容に、とても身近な印象を持ちました。

(はる / 大阪府 / 60代)

#### うれしい近況

岡野 大嗣 / 太田出版

「こんな素敵な短歌集があった」と言いたいのに、私はわがまだだから自分だけで独占したくなってしまう。中身はタイトル通り「うれしい近況」に溢れている。読むと愛おしくて、口角が上がり思わずスキップしたくなる。「これは内緒だけど……」と友達からいい報告を受けた時みたいな幸せが詰まった短歌集。

(あおい / 東京都 / 30代)

#### ソネット集

シェイクスピア、W. / 岩波書店

シェイクスピアの詩は認知していなかったのですが、岩波書店から本が出ているということに最近気づき驚きました。本を知れば知るほど、実は出ていた、という知り方は貴重なものです。

(chikuzen / 大阪府 / 30代)

10月9日はジュンクの日

ジュンク堂書店で出会った「誰にも教えたくない本、こっそり教えてください。」

50th Anniversary ジュンク堂書店

ゴーレム100

アルフレッド・ベスター / 国書刊行会

大変な本を見つけたと震えました。「虎よ虎よ」のベスターなので、面白いのは間違いないですが、装丁の禍々しさに引けを取らない、とんでもない怪作です。本という機能がこれ程まで意味がある本も珍しいでしょう。今読んでみきっと新しい読書体験ができます。あ、でも自己責任でお願いします。

(SF棚巡回中 / 福岡県 / 50代)

楽園の子どもたち

カミラ・グルドーヴァ / 河出書房新社

暗い作品のほうを読んでいて落ち着いため手に取りました。販売価格を見て一瞬買おうか……迷いましたが買うことにしました。

(Amaryllis.c / 愛知県 / 30代)

クラッシュ

J.G.バラード / 東京創元社

この本を初めて読んだ後、恐ろしさのあまり駅のゴミ箱に捨てました。

(もろい / 東京都 / 30代)

パリでメシを食う。

川内 有緒 / 幻冬舎

メシを食うとは仕事をして生計を立てること。ごく普通の日本人がパリでメシを食うようになるまでの軌跡が書かれている。遠い国の話なのになぜかどの登場人物にも親近感が湧く。明日から頑張ろうと思える一冊です。

(火曜日はガトーショコラ / 福岡県 / 10代)

書痴まんが

山田 英生 (編集) / 筑摩書房

第一章に書かれているように、愛書狂でしょう。編者の優れたセンスを感じます。本好きにはたまらない一品です。スマホ読みではわからないと思います。

(ジュン / 香川県 / 60代)

アズキの起源

内藤 健 / 東京書箱

アズキの専門家による本。最新の遺伝子研究のみならず考古学との関係を分かりやすく説明している。幅広い層の人に読んでほしい。

(お歌大好 / 愛媛県 / 60代)

北海道未来学

国立大学法人北海道国立大学機構 小樽商科大学 コープさっぽろ寄附講座運営委員会 / ダイアモンド社

北海道の未来想像をテーマとした、小樽商科大学の特別講座のまとめ本。大企業からスタートアップまで、さまざまな分野の有識者が北海道と日本のこれまでとこれからを熱く語っています。北海道で学びたい! 働きたい! 生きたい! を後押ししてくれる一冊です。

(横民 / 東京都 / 30代)

哲学入門

戸田山 和久 / 筑摩書房

「本当にこれがテツガクの入門書か!?」という挑発的な帯の文句に釣られて買ったものの積読本となっていた本書。引越し整理の際にふと気になって頁を捲り始めた手が止まらなくなった。小難しい話を愉快に解説する戸田山節は一読の価値あり!尾崎やブルーハーツに「自由」を語らせるセンスには痺れる!

(TAKU / 大阪府 / 60代)

息子と恋人

D.H.ロレンス / 筑摩書房

ここ数年、ノルウェー・ブック・クラブが選ぶ古今東西の名著100冊を追いかけています。私なりに頑張って7割ほど読みましたが、本作は特に美しい。訳文も読みやすい。その割にはどうやらほとんど知られてないうえ、読まれてもおらず、大変もったいないと思います。平積みにしてガンガン売って欲しい。

(くろぼんぼん / 福岡県 / 60代)

書記バトルビー / 漂流船

メルヴィル / 光文社

実は、ジュンク堂で初めに会ったのは、本書ではなく、阿部公彦先生の「事務に踊る人々」です。その中で紹介されていたのが、私の隠し玉である本書です。「白鯨」が有名なメルヴィルですが、新たな面を発見しました。主人公バトルビーのユニークな発言、行動が楽しめる一方、考えさせられます。

(くろ / 大阪府 / 60代)

くらやみの速さはどれくらい

エリザベス・ムーン / 早川書房

死にそうな日に一つ一つ片付けていけばいいと教えてくれた本です。昔の本なのに最近2刷目が刷られていて、同じようにいいと思った人がいるなと感じる。

(たまに死にそうな日 / 埼玉県 / 30代)

韓国の都市伝説

島村 恭則 / 筑摩書房

「怖い」や「不思議」という感覚がどこから生まれるのか、同じアジアの国でありながら「感覚」の違いを感じられる作品。

(Tomio / 長崎県 / 40代)

12か月の和菓子手帖 いちばん親切な練り切りの教科書

藤本 宏美 / 山と溪谷社

練り切りの本を探していましたが、和菓子の本はあっても専門的なものがなく、練り切りだけを扱い、基礎から丁寧に説明があり、十二カ月の練り切りが本格的に出来、皆んな練り切り職人になれるという気にさせてくれそうな本でした。茶人としては有難い一冊です。

(徳谷昌子 / 静岡県 / 60代)

本のエンドロール

安藤 祐介 / 講談社

本が好きな人に読んでほしい。奥付を見ることはあっても、「印刷」や「製本」まで読まなかった。巻末のエンドロールが圧巻で、そうか、この文庫本一冊を世に送り出すのに、これだけの役割があり、これだけの人が関わったのかと、本文を読んだ後だと感動さえ覚えてしまう。

(野々あやめ / 兵庫県 / 40代)

言語学バーリ・トゥード

川添 愛 / 東京大学出版会

言語学とバーリ・トゥードって何?と思ったら読んでみるべし。プロレス愛溢れる言語学エッセイはプロレスを知らなくとも楽しめます!「Allは絶対押すなよを理解できるか」、ほら気になって素通りできないですよね!?

(kinako / 大阪府 / 50代)

ライト、ついてますか

ドナルド・C・ゴース、ジェラルド・M・ワインバーグ / 共立出版

問題解決における貴重な視点を提供してくれるユニークかつユーモラスな本。これをきっかけに、ワインバーグの本を次々と読みたくなります。

(ドンキー / 広島県 / 60代)

依屋宗達 新潮日本美術文庫 5

日本アートセンター / 新潮社

MARUZEN&ジュンク堂書店 札幌店の開業日に購入した思い出の書籍です。風神雷神図屏風が好きで、手軽に入手できる画集を探していたところ、店員さんから紹介してもらいました。当時の店員さん、親切に対応して頂き、感謝しております。ありがとうございました!この本は大切にしていますよ!

(依は速達 / 北海道 / 40代)

悪童日記

アゴタ・クリストフ / 早川書房

つらくなると読む本。なぜかわからないけど。(カラウルバザール / 埼玉県 / 50代)

冬の夜ひとりの旅人が

イタロ・カルヴィーノ / 白水社

本を読む、愉しむ読書と物語を書く作者の奇妙な関係に夢中になりました。私はいつまでも愉しんで本を読む側でいたい。

(sey / 福岡県 / 40代)

美徳と悪徳を知る紳士のためのガイドブック

マッケンジー・リー / 二見書房

調子良くて、女にも男にも現を抜かしてる放蕩息子の主人公モンティが、読みすめていくうちにすごく愛おしくなって抱きしめたくなる。読書中は足が数センチ浮いてるくらいワクワクするし、胸がぎゅっとなる冒険譚。

(みちげ / 東京都 / 30代)

ものがたり世界史 古代～近代へ

河原 孝哲 / Gakken

高校生向けの参考書とあなどることなかれ!教科書では退屈、学習漫画では物足りない、そんな歴史学び直し難民の大人にもお薦め。「共和制と民主制の違いとは?」「不良が作った世界の首都、ローマ!?!」読み進めていくうちに、するとと歴史の流れが頭に入ってくる一冊。

(サヨ / 東京都 / 40代)

魔女の手引書 フランス流魔法のレシピ集

ブリジット・ビュラール=コルドー / グラフィック社

私は魔女なんですけど、これから魔女になりたい方や私みたいに魔女の方にもおすすめの魔導書です! この魔導書を読んだらきっと料理が楽しくなると思います。この魔導書を読んで素敵な魔女ライフを送りましょう!

(クリスタル魔女 / 兵庫県 / 20代)

木のいのち木のころろ<天・地・人>

西岡 常一 / 新潮社

最後の宮大工といわれる西岡常一さんの、人の個性を活かす考えがとても参考になる。現代のDE&I(多様性・公平性・包括性)の考え方にもつながるもの。

(もんさん / 大阪府 / 60代)

ワード博士の驚異の「動物行動学入門」動物のひみつ

アシュリー・ワード / ダイアモンド社

この本をきっかけに動物行動学が大好きになりました!その後色々な動物行動学の本を読み漁っていますがこちらが一番大好きです。

(金目鯛 / 大阪府 / 20代)

ラマヌジャンの数学 無限を掴んだ数学者

小島 寛之 / 講談社

名前はよく聞く、エピソードも印象的、評価もめちゃくちゃ高い、ても実は何をやった人なのかよく分からないラマヌジャンの功績をものすごくわかりやすく紹介している。若い頃にこんな本に出会っていたら整数論勉強してしまうやろ。

(みん / 香川県 / 50代)

ちいさな展覧会シリーズ 絵のなかの美しい庭

鮫島 圭代 (監修)、デザイナー:原条 令子 / パイ インターナショナル

画集の書棚で何気なく手に取った本です。ページを開いた瞬間に、これまで見たどの画集とも違う、一気に引き込まれるような美しさに思わず声を出していました。印象派をはじめ様々な画家によって描かれた430点の庭はどれもまるで夢の中にいるようです。テーマを絞っただけでこんな画集になるとは…。

(A.H / 東京都 / 70代)

本屋をもっとお得に。

丸善ジュンク堂書店  
アプリカード特典

アプリならいつでも

2honto  
ポイント  
倍

今すぐ無料ダウンロード

MARUZEN JUNKUDO